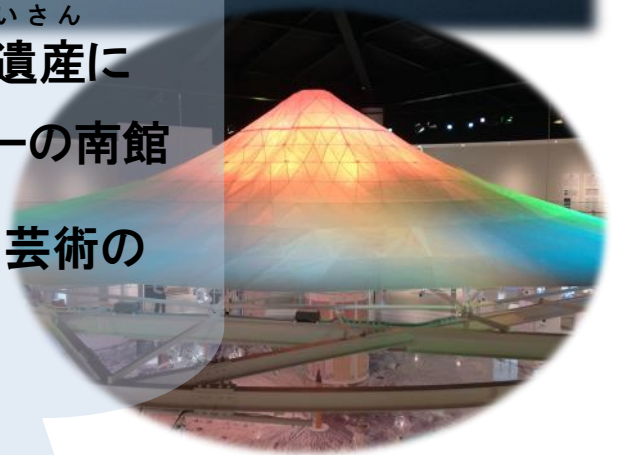


山梨県立富士山世界遺産センター 基本ワークシート



しんこう たいしょう げいじゆつ げんせん
富士山は「**信仰の対象**」「**芸術の源泉**」であること
みと いさん
が世界に認められて、2013年6月に世界遺産に
登録されました。富士山世界遺産センターの南館
かち
を見学して、富士山の価値（**信仰の対象・芸術の
源泉**）についてまとめましょう。



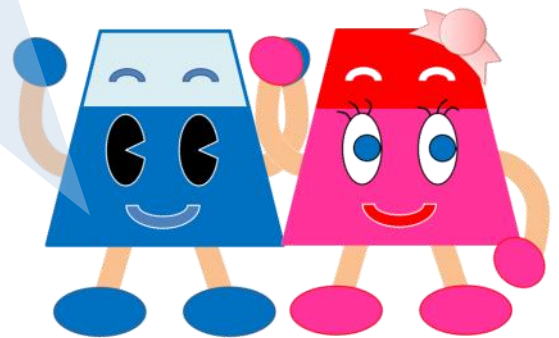
【語句の意味】

「信仰」：神様仏様などを信じておがむこと。おいのりすること。
心のよりどころとすること。

「対象」：はたらきかけられるもの。（信仰の対象・・・信仰されるもの）

「芸術」：美しさを追^おい求めたり、表現したりする人間の活動。
その活動によって生まれた作品。

「源泉」：もと。みなもと。ものが生まれるところ。



見学日	学校名	氏名
年 月 日		

■ 3 ページ目の『「信仰の対象」について』を、
下の 1～5 の問題をといて、完成させましょう。

問題 1 : 昔から、富士山の山頂にすんでいる
とされているは誰でしょうか。

- ① 聖徳太子 ② 神様 ③ 葛飾北斎

■ ヒント展示 : (2F ① 2b) (2F ④ パネル 7, 9 まい目)

※ 1F にもあるよ... (1F ②) (1F ③) (1F ⑤)

(1F ⑨ : 富士北麓参詣曼荼羅の作品紹介映像)



問題 2 : 昔、人々は富士山のふんかをどのよう
に考えたでしょうか。

- ① 地球のおなら ② 神のいかり ③ 月のあくび

■ ヒント展示 : (2F ④ : パネル 4 まい目)

問題 3 : 「身や心をきたえたり、身や心を清
めたりすること」や「学問や芸術・武術など
にはげみ、それをみがくこと」を何と言いま
すか。

- ① 学習 ② 体育 ③ 修行

■ ヒント展示 : (1F ②) うら側

「中世の信仰 修験と登拝」 パネル解説



問題 4 : 江戸時代、●●●と呼ばれる団体が
富士山のいただき(頂上)をめざしまし
た。●●●に入ることばはどれですか。

- ① 富士講 ② 富士塚 ③ 御中道

■ ヒント展示 : (1F ②) うら側 (1F ③)

【答えの解説】富士山を信仰して登山するために、地域や
仕事の仲間たちで毎月お金を集めて、代表者が富士山に登
るといふしくみをもつ集団です。

問題 5 : 富士講が修行したところはどこですか。

- ① 湖や滝 ② 大学 ③ グラウンド

■ ヒント展示 : (1F ⑤) 外側



「信仰の対象」について



■ふんかの多かった大昔・・・

- ・富士山に（1の答え）がすんでいると考えていました。
- ・ふんかをくり返す富士山はとてもおそれられていましたが、そのふんかは（2の答え）が原因だと考えていました。
- ・ふもとに浅間神社をたてて、富士山の（1の答え）に向かって手を合わせておがみました。



おねがいでからおこらないで・・・ふんかしないで・・・。

■おそろしいふんかがおさまってくると・・・

- ・強い肉体を持った修験者と呼ばれる人たちが、富士山の仏様（神様）と同じ境地（心）に至ることをめざして、富士山を（3の答え）の場として考えて登山するようになりました。
- ・庶民（一般の人たち）も、自分の願いをかなえるために登山するようになりました。



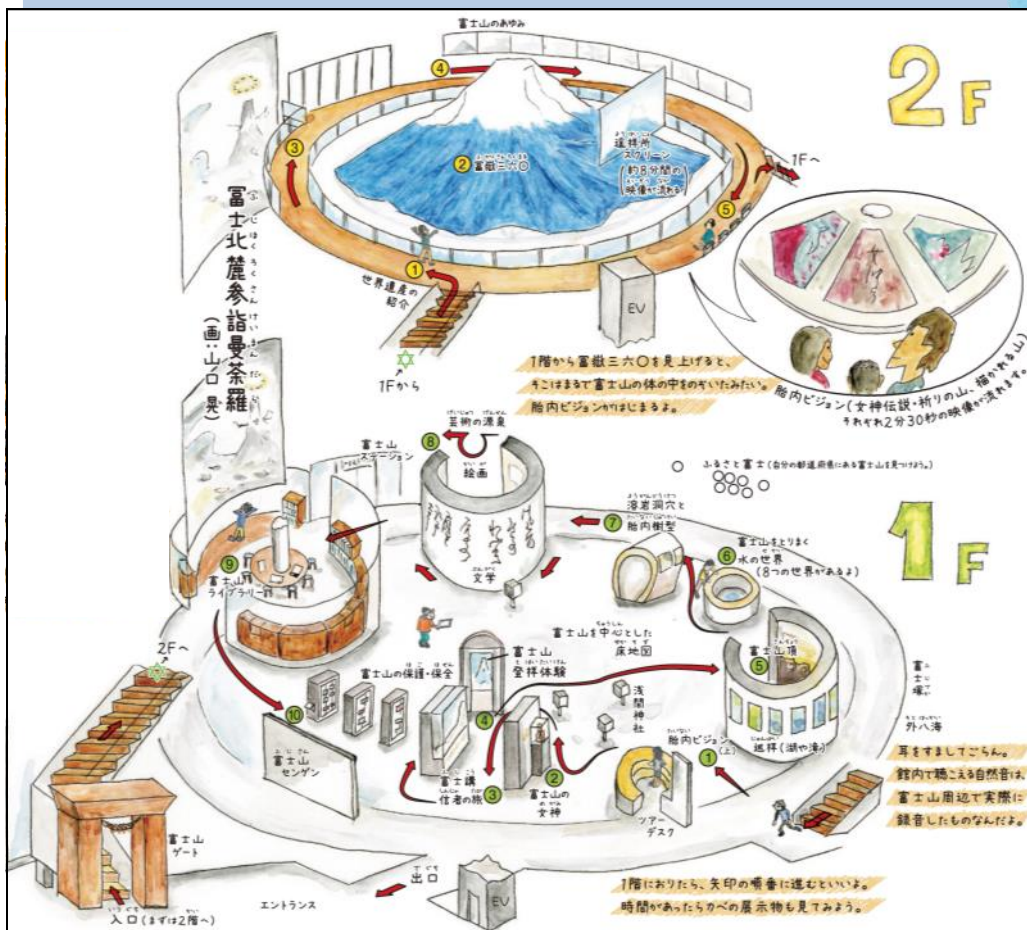
仏様のように強くなりたい。なやみをたちきりたいたい・・・。

■やがて・・・

- ・富士山を信仰する集団“（4の答え）”が生まれました。
- ・多くの人々が富士山のふもとなどの（5の答え）で心身を清めて、登山をしました。



生まれ変わりたい。家族や仲間も幸せにしたい・・・。



● まとめ ●

昔から人々は、富士山の火山としての荒々しさや富士山自体の美しい姿から、富士山を（1の答え）や仏様がすむ山として敬い、特別な思いをいできてきましたが、それは今も続いています。

富士山は、昔も今も日本人の心のよりどころとなっています。

■下の『「芸術の源泉」について』を、下の6～7の問題をとり、完成させましょう。

問題6：次の中で、富士山^{だいざい}を題材に、多くの作品を残したのはだれでしょうか。

- ①ピカソやゴッホ ②葛飾北斎^{うたがわひろしげ}や歌川広重
 ③源頼朝^{みなもとのよりとも}や武田信玄^{ただしんげん}

■ヒント展示：(1F 8 内側)



問題7：6の答えの人が創作^{そうさく}したものは何ですか。

- ①水彩画^{すいさいが} ②浮世絵^{うきよえ} ③油彩画^{ゆさいが}

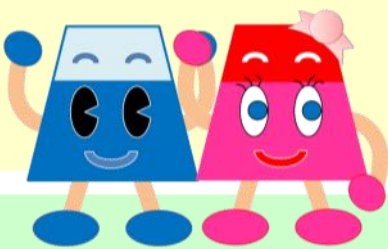
■ヒント展示：(1F 8 内側)



「芸術の源泉」について

昔から人々は、富士山に特別な思いを持って富士山とともに生きてきました。富士山の自然^{さいがい}（ふんかなど）は、ときに大きな災害をもたらしましたが、その一方で富士山の雄大で美しい姿は、多くの人たちの心を引きつけ、様々な作品を生み出すもと（「**芸術の源泉**」）になりました。たくさんの作品の中で特に有名なのは、（6の答え）が描いた（7の答え）です。これらの作品は世界でも注目されました。また、それら以外にも富士山は、詩や小説^{はいく}、俳句や短歌など、様々な創作^{そうさく}

活動の題材となってきました。



人と自然が、信仰や芸術をとおして、ともに生きていく姿は、富士山がもたらす大きな特徴^{とくちょう}の一つです。この価値^{かち}が

世界^{みど}に認められ、富士山は世界●●●●に登録されました。「日本の宝」から「世界の宝」となった富士山を、私たちはしっかりと守っていかなければなりません。

最終問題：●●●●に入ることはどれでしょうか。

- ①複合遺産^{ふくごう} ②自然遺産 ③文化遺産

■ヒント展示：(2F 1 2c)